

時代を越え解凍される異形

柳下毅一郎 (映画評論家)

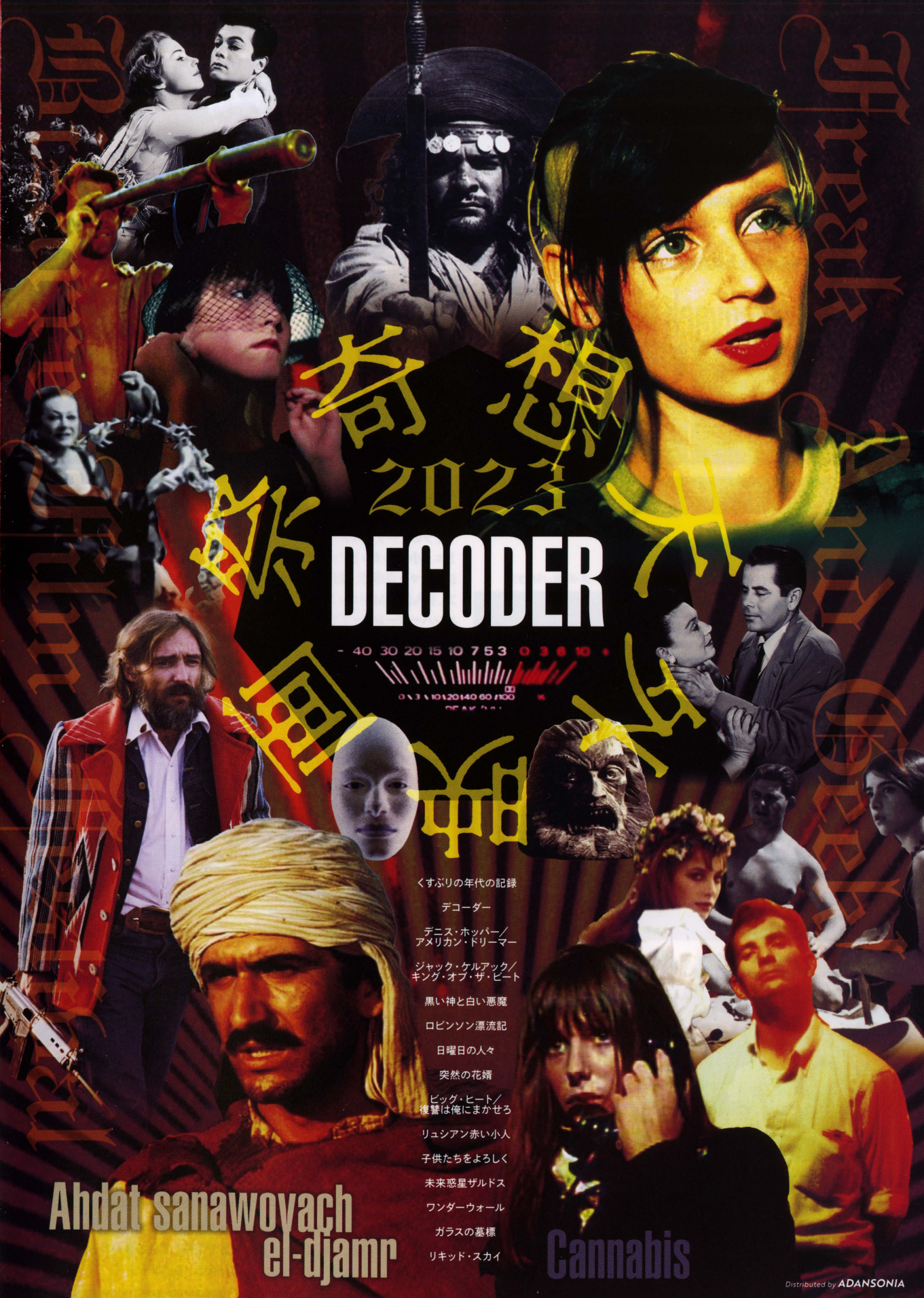
歴史の隙間に滑り落ち、映画史の迷路に迷いこんでしまった作品たち。それが奇想天外映画祭である。それは正史の中に位置づけるには異形すぎ、いびつすぎ、巨大すぎ、どうしてもおさまりのつかないものであるのかもしれない。そんな映画はしばしばないがしろにされ、忘れ去られてしまう。だが、そうしたものは決して忘れられたままではない。必ずよみがえり、その存在感によってこちらを揺るがす。だが、それは異形ゆえに決しておさまることはなく、どこまでも「理解」を拒んでこちらに挑戦しつづけるのだ。

『デコーダー』は80年代NWカルチャーの精華であり、1983年の西ベルリンでなければ決して作り得なかった映画である。1983年、西ベルリンは共産主義国家東ドイツの中に浮かぶ資本主義の小島だった。第二次世界大戦の戦禍で徹底的に破壊し尽くされたベルリンは、歴史を持たない街だった。そしていつ存在そのものが消されるかもしれない明日を知らない街でもあった。過去も歴史もない世界は若者たちの遊び場であり、実験場であった。何も真実ではなく、すべてが許されているところ。そうウィリアム・バロウズが語ったところ、それがベルリンである。そこではバロウズの妄想も、現実に試される実験となりうるのだ。

バロウズは言語は宇宙から来たウィルスだと考えていた。言語ウィルスの支配から脱出せよ！ そのアジに答えようとするかのように、アインシュトルツェンデ・ノイバウテンのFMアインハイトは世界を変革する究極のノイズを探し求める。西ベルリンという解放区そのものがこの映画を生み出すためにこしらえられたのではないと思われるほどに、これはひとつの時代を象徴する映画となった。今、クリスチアーネ・Fからバロウズまで、時代のアイコンをすべてひとつに詰めこんだ映画は、今はなき時間の冷凍保存なのだ。

『くすぶりの年代の記録』もまたひとつの時代のタイムカプセルである。アルジェリア民族解放戦線のメンバーでもあったモハメド・ラクダル＝ハミルは、アルジェリア解放戦争にいたる歴史をフランスの過酷な植民地支配に苦しむ農民の目を通して描きだす。歴史を動かす英雄ではなく、名もなき一介の農民、ゲリラの一兵士の苦闘に革命の真実を見るのだ。それは同時代人々に向けた檄文であり、戦争の狼煙である。暴力革命を肯定する言葉は、あるいは今では受け入れがたいものかもしれない。だが、現代と隔絶し、大きな歴史と手を切っているからこそ、この映画はあの時代の感情を余すところなく伝える映画となりえたのだと言えるだろう。これはカンヌ映画祭パルムドール受賞作の中でもっとも見られていない作品とも言われる、知られざる名作なのである。

『デコーダー』を、『くすぶりの年代の記録』を、そして歴史に忘れ去られた数々の作品を、今あらためて解凍してその真価を確かめる。それが奇想天外映画祭の役回りなのだ。



- くすぶりの年代の記録
- デコーダー
- デニス・ホッパー/アメリカン・ドリーマー
- ジャック・ケルアック/キング・オブ・ザ・ビート
- 黒い神と白い悪魔
- ロビンソン漂流記
- 日曜日の人々
- 突然の花婿
- ビッグ・ヒート/復讐は俺にまかせろ
- リュシアン赤い小人
- 子供たちをよろしく
- 未来惑星ザルドス
- ワンダーウォール
- ガラスの墓標
- リキッド・スカイ

Freak And Geek! Bizarre Film Festival 2023

9/17(日)B「デコーダー」18:30上映回終了後トークイベント開催!

9/16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	10/1	2	3	4	5	6
14:30	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30	14:30	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10
A	L	E	G	D	I	C	G	K	A	L	D	F	A	C	A	G	N	A	D	B
	16:40	16:50	16:10	16:30	16:30	16:40	13:50	14:00		14:20	14:10	14:10		14:20	13:50	14:20		14:10	14:10	
	D	F	H	F	E	A	H	J		F	E	I		E	H	M		C	O	
18:10	18:30	18:45	18:00	18:20	18:50		15:40	16:00	15:30	16:10	16:40	16:10	15:30	16:50	15:30	15:45	16:20	15:50	15:30	16:30
C	B	N	A	C	F		I	A	D	B	G	N	O	B	D	E	I	J	F	A
20:20	20:40	20:50		20:30	20:40	20:00	17:40		17:30	18:10	18:20	18:15	18:00	18:40	17:30	18:10	18:20	17:40	17:30	
B	O	M		K	J	B	E		C	O	H	M	B	D	F	B	C	E	L	

配給:アダンソニア 配給協力:宣伝:プライトホース・フィルム 字幕:林かんな(デコーダー)デザイン:千葉健太郎 協力:仙元浩平

5年目の快作怪作奇作珍作 — 奇想天外映画祭2023

9/16 土 — 10/6 金

当日一般1500円/学生1300円/シニア1200円

新宿K's cinema

新宿駅東南口階段下甲州街道沿
ドコモショップ左入ル

Tel.03-3352-2471 www.ks-cinema.com/



A | くすぶりの年代の記録

1978 | アルジェリア | 178分 | カラー | BD
監督:モハメッド・ラクダール=ハミナ
出演:ヨルゴ・ボヤジス、モハメッド・ラクダール=ハミナ、レイラ・シェナ
アルジェリア建国の苦難の歴史を「灰の年」「荷車の年」「くすぶりの年」「虐殺の年」という4つのテーマに分けて、1954年のアルジェリア独立戦争までを描いた3時間の壮大な歴史ドラマ大作。随所に登場するストーリーテラー“Mad Man”はアルジェリアの歴史を突飛な言葉で語りかけていて奇興味深い。アルジェリアの無機質な岩山や砂漠を捉えた撮影が素晴らしい。



Ahdaf sanawovach el-diamr



“製作40年” 記念上映 “伝説的ジャーマン・カルト・フィルム”

B | デコーダー

1984 | ドイツ | 87分 | カラー | DCP
監督:ムシャ 出演:F・M アインハイト、ビル・ライス、クリステイヌ・F・W・パロウス



ドイツのアーティスト、ムシャが、パロウスによるピートニック小説のカットアップ手法を踏襲し監督したSFジャーマン奇珍作。舞台始まりはハンバーガーショップ。主人公F・Mがカットアップして制作したテープをハンバーガーショップで再生し、来店客に聞かせているうちに、F・Mは決定的なノイズを入手し最終的なテープを完成させ無数のテープをばらまいていく。やがてノイズで神経に異変を起こした人々が暴徒化していき、事態は予期せぬ方向に突き進んでいく…。ノイズで人々を洗脳する青年FMをノイバウテンのFMアインハイトが演じるほか、パロウスも出演している。デイヴ・ホール、ジェネシス・P・オリッジ、マット・ジョンソン(ザ・ザ)など、80sを代表するアーティストバンドが音楽を担当している。

Decoder



C | リュシアン赤い小人



1998 | フランス=ベルギー | 102分 | モノクロ | BD
監督:イヴァン・ル・モワヌ
出演:ジャン・イヴ・ドゥヴヴェイ、アニタ・エクバーク

法律事務所で離婚訴訟を担当して働く中年小人のリュシアン。ある日近くにサーカス団の公演がありそこで無垢の少女イジスと出会ったことから人生の歯車が不可思議で奇妙な方向に動き出していく…。伯爵夫人役のアニタ・エクバークの怪演には驚かされる。

Le nain rouge

D | 子供たちをよろしく



1983 | アメリカ | 92分 | カラー | 35mm
監督:マーティン・ベル
出演:アニー、エディー、アントワヌ 音楽:トム・ウエイツ

シアトルの小さな公園ほどの大きさの場所で、ボン引き、売春、スリ、ドラッグ販売などで生活している9人の子供たちの姿を鮮やかに捉えたドキュメンタリー。

Street Wise

グラウベル・ローシャとルイス・ブニュエル

E | 黒い神と白い悪魔



1964 | ブラジル | 118分 | モノクロ | BD
監督:グラウベル・ローシャ
出演:ジェラルド・デル・レイ、オトン・バストス

“シネマノーヴォ”の誕生を世界に告げたローシャの代表作「アントニオ・ダス・モルテス」と対をなす姉妹編。生活に追い詰められ領主を殺害してしまった牛飼いのマヌエロの数奇な運命を荒々しいタッチで描いた傑作。

F | ロビンソン漂流記



1952 | イギリス | 89分 | カラー | BD
監督:ルイス・ブニュエル
出演:ダン・オハーリー、ハイメ・フェルナンデス

1659年、ブラジルからアフリカに向かった船が難破して絶海の孤島に流れ着いた男ロビンソンは、難破船から食料、武器を運び出し、生き残った愛犬と猫と共に暮らし始めるのだが…。見どころ満載のブニュエル版冒険漂流記。

Robinson Crusoe

— ヒットラーからハリウッドへ — (亡命者たちのハリウッド)

1930年代初頭ナチス・ドイツの台等とともに、ラング、サーク、シオドマーク等多くの著名なドイツ映画人が祖国を脱出してハリウッドへ亡命した。

G | 日曜日の人々



1930 | ドイツ | 73分 | モノクロ | サイレント | BD
監督:ロベルト・シオドマーク、エドガー・Gウルマー
脚本:ビリー・ワイルダー 出演:アニー・シュライヤーほか
1929年の世界大恐慌寸前のベルリン、5人の主人公たちの夏の日曜日の姿をドキュメンタリー・タッチで描いたサイレント末期の傑作。著名なスタッフの中でも、撮影のオイゲン・シュフタンの影像が素晴らしい。

H | 突然の花婿



1952 | アメリカ | 82分 | モノクロ | BD
監督:ダグラス・サーク
出演:トニー・カーティス、パイパー・ローリー
ラスヴェガスで秘密裏にリーと結婚したGIのモレルは終戦後リーの自宅を訪ねるが、彼女が両親に結婚の話をもっていないことを知り、モレルは大騒動に巻き込まれる…。サークの職人技が冴える爆笑コメディ。

I | ビッグ・ヒート/復讐は俺にまかせろ



1953 | アメリカ | 90分 | モノクロ | 35mm
監督:フリッツ・ラング
出演:グレン・フォード、リー・マーヴィン
同僚の巡査の自殺事件を担当したパニオンは、上層部に捜査中止を命じられ、妻も何者かに殺される。激昂のパニオンは警察バッジを投げ捨て、警察内部の腐敗が事件を引き起こしていることを暴き出していく。出色のラングノワール。

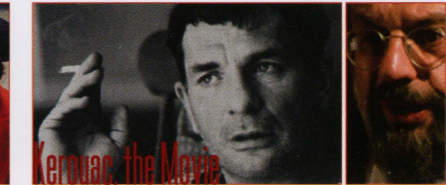
J | デニス・ホッパー/アメリカン・ドリーマー



1971 | アメリカ | 81分 | カラー | BD
監督:ローレンス・シラー、L.M. キット・カーソン
出演:デニス・ホッパー

【イメージ】でハリウッドを奪ったデニス・ホッパーが第2作「ラストヒーロー」制作・編集のホッパーと、シラーとキット・カーソンが捉えたドキュメンタリーで、制作中のデニス・ホッパーを、デニス・ホッパー自身が演じるというもの。ホッパーの奇想天外ぶりには驚かされる。

K | ジャック・ケルアック/キング・オブ・ザ・ビート



1985 | アメリカ | 72分 | カラー | BD
監督:ジョン・アトネリ 出演:ジャック・ケルアック、W・パロウス、アレン・ギンズバーク、ジャック・クルター(ケルアック役)

1957年に発表した「オン・ザ・ロード」で一躍次代の寵児に上り詰めたケルアック。“ピートニックの帝王”としてまだに根強い人気を持つケルアックのドラマチックな人生を描いた異色のドキュドドラマ。

L | 未来惑星ザルドス

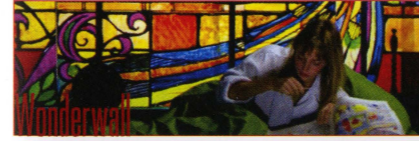


1974 | アメリカ=イギリス=アイランド合作 | 106分 | カラー | DCP
監督:ジョン・ブアマン 提供:キングレコード
出演:ジョン・コネリー、シャーロット・ランプリング

ジョン・ブアマンが2293年を舞台に描いた戦慄の先鋭的SF映画。永遠の生より死を讃えるメッセージを突きつけたブアマンの野心作。

追悼ジェーン・バーキン 急逝したバーキン '60年代の奇想天外2作

M | ワンダーウォール



1968 | イギリス | 92分 | カラー | BD
監督:ジョー・マソット 音楽:ジョージ・ハリソン
出演:ジェーン・バーキン、ジャック・マッゴラン

ロンドンのアパート。隣の部屋に越してきたバーキンを壁穴から覗き込むうちに妄想と幻想に囚われた科学者は…覗かれ役

N | ガラスの墓標



1968 | フランス=イタリア=西ドイツ合作 | 97分 | カラー | 35mm
監督:ビエール・コラルニツク
出演:ジェーン・バーキン、セルジュ・ゲンズブール

当時同棲中のバーキンとゲンズブールがドラッグ、暴力、乱行…全編得体の知れないエロティシズムとデカダンな匂いを撒きちらす異色のフィルム・ノワール。

《アンコール上映》

O | リキッド・スカイ



1982 | アメリカ | 112分 | カラー | DCP
製作・監督:スラヴァー・ツーカーマン
出演:アン・カール、ポーラE・シェパード、ボブ・ブラディ

'80年代ニューヨークを舞台にしたビジュアル、アクション、ヴィヴィッドなサウンドとネオンカラーに彩られたオーガズム。気取った奇怪な世界に生きる人間たちが奇体ぶりが鮮やかに蘇る。

Street Film Festival 2023